

# 児童館・児童クラブの見直しについて

## 1 目的

『地域の中で地域の子どもたちを見守り育む』という長岡市の児童館・児童クラブ※の特徴を維持しつつ、時代の変化に対応した持続可能な新たな運営体制を構築し、『子どもたちにとって最善な放課後の居場所を目指す』もの。

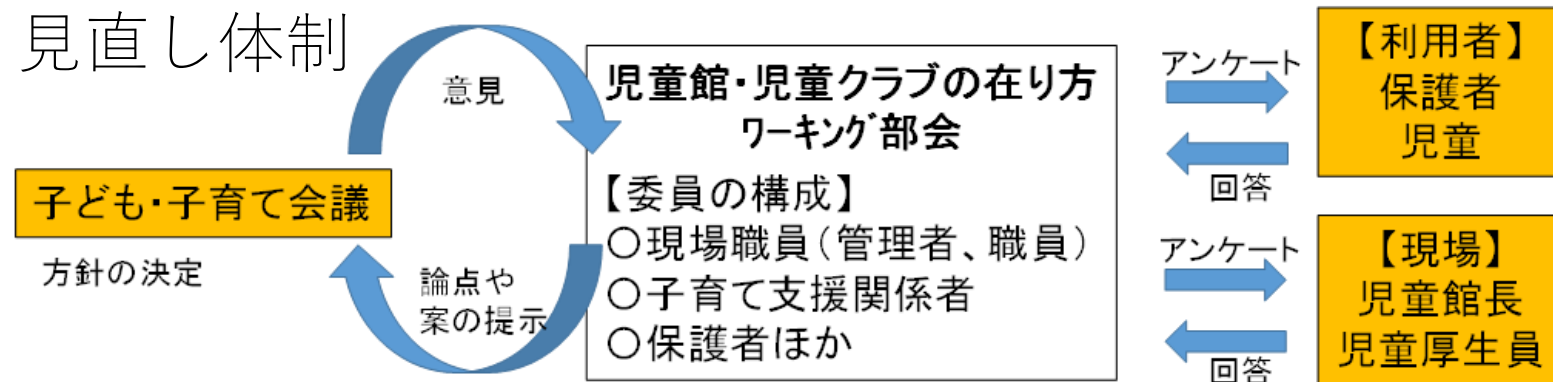
※児童クラブは、保護者が働いている等の理由で、昼間に子どもの面倒を見る人がいない家庭の小学生を、放課後や長期休業日等に預って保育を行い、子どもの健全な育成を図るもの（登録制）。保護者が迎えに来るまでの『生活の場』として、遊びや自主学習の場を提供し、子どもの健康管理や安全確保を行う。

【参考】児童館は、すべての子どもが自由に訪れることができる『遊びの場』。子どもに健全な遊びを提供し、健康を増進し情操を豊かにすることを目的としている。

## 2 背景

児童館は昭和59年度、児童クラブは平成元年度の開設以来30年以上経過しており、運営方法について、日々、現場（地域）や保護者から様々な相談・意見が寄せられている。近年、児童館・児童クラブの運営業務を受託している地域コミュニティ組織からなる「コミュニティ運営研究会」からも、地域の担い手不足など、見守りを継続するための課題解決が求められており、市としても「コミュニティ運営研究会」と連携しながら、見直しの準備を進めてきた。

## 3 見直し体制



令和3年度：児童館・児童クラブの在り方について方針検討  
 令和4年度：見直し計画の検討  
 令和5年度：見直しに向けての準備  
 令和6年度：運用開始

## 4 目指す理念

子ども達がリラックスして  
楽しく自由に過ごせる

保護者負担が少なく  
安心して預けられる統一した  
サービス・環境の提供

『地域の中で地域の子どもたち  
を見守り育む』という  
特徴を持続可能な形へ

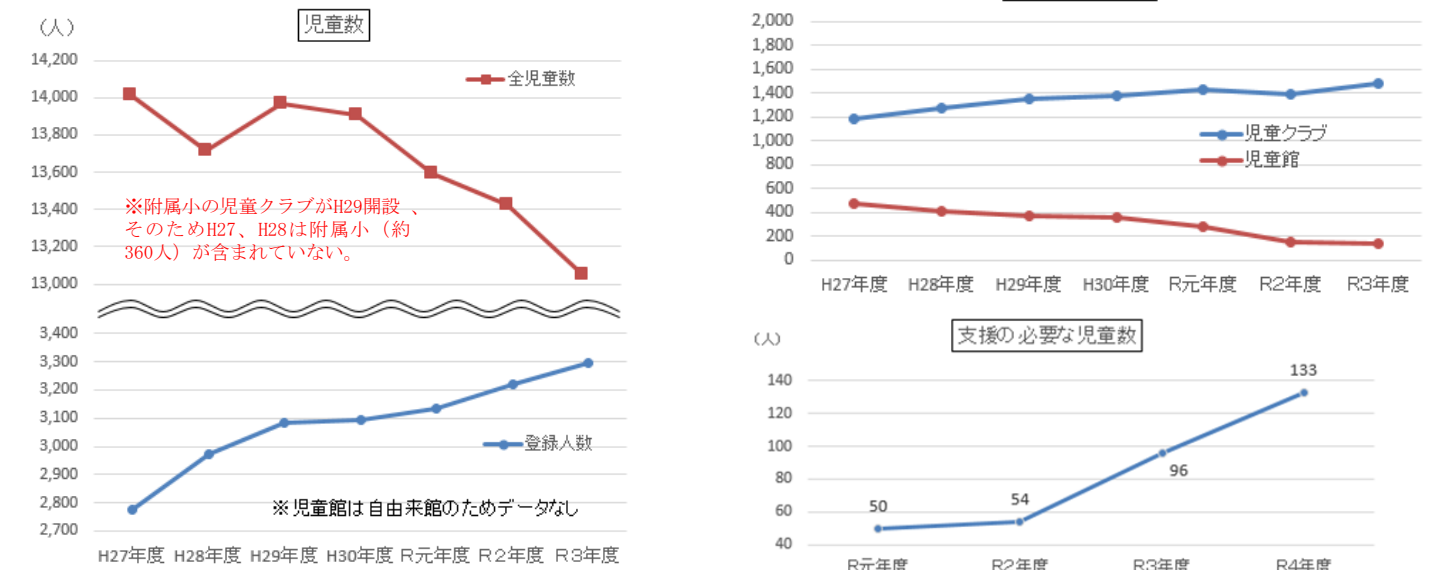
## 5 現状

### (1) 運営体系

(令和4年4月現在)

形態	箇所数	実施場所別				運営方法別					
		コミセン内	学校・保育園内	単独施設	その他	委託			直営	補助金	
						地域コミュニティ	運営委員会	社会福祉法人			任意団体
児童館・児童クラブ併設	26	22	2	2		26					
児童クラブのみ	28	6	12	4	6	10	8	1		9	
児童館のみ	13	6	5	2		11				2	
やまっ子クラブ	1				1				1		
民間児童クラブ	1				1						1
合計	69	34	19	8	8	47	8	1	1	11	1

### (2) 利用者数の推移



### (3) 児童クラブの利用状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(※)	令和3年度(※)
全児童数	14,015	13,717	13,964	13,907	13,591	13,426	13,053
児童クラブ数	44	48	49	50	51	51	52
登録人数	2,777	2,973	3,085	3,094	3,134	3,221	3,297
平均登録率	19.8%	21.7%	22.1%	22.2%	23.1%	24.0%	25.3%
年間延利用者数	341,551	370,487	387,720	398,592	403,143	391,942	416,637
1日平均	1,186	1,274	1,351	1,379	1,435	1,395	1,483
1クラブ1日平均	27	27	28	28	28	27	29
平均出席率	42.7%	42.8%	43.8%	44.6%	45.8%	43.3%	45.0%
児童館数	38	39	39	39	39	39	39
年間延利用者数	138,263	117,814	109,195	103,033	81,583	33,298	33,414
1日平均	475	403	374	353	285	145	135
1館1日平均	13	11	10	9	7	10	7

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響により、利用者数は減少。

# 児童クラブの課題と見直し方針

## ○ 運営側が抱える課題

現場の厚生員	支所担当職員	本庁担当職員	子ども・子育て会議 (WG部会)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材確保が困難</li> <li>・責任者の重要性</li> <li>・支援が必要な児童の増加及び保護者要求の多様化</li> <li>・見守り以外の事務量増加</li> <li>・多様な働き方への対応 (賃金・休暇・人事異動・階級制度等)</li> <li>・活動スペースの環境改善 (広さ・エアコン他)</li> <li>・学校との情報共有の重要性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材確保が困難</li> <li>・運営組織が機能しておらず支所職員への負担増</li> <li>・学校からクラブまでの移動距離が長い</li> <li>・委託・直営など運営体制が支所で異なり処遇等に差がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場責任者の重要性</li> <li>・日々の対応業務に追われ環境整備や運営改善等に着手できない</li> <li>・連絡体制が整っていない</li> <li>・緊急時・災害時のノウハウが乏しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域による運営体制の限界 (雇用・プライバシー等)</li> <li>・保護者の多様なニーズへの対応</li> <li>・希望学年を受入れる体制づくり</li> </ul>

## ○ アンケート調査結果

	保護者・児童	館長・主事	児童厚生員
対象者数	12,733人	130人	565人
回答数	7,975件	106件	464件
回答率	63%	82%	82%

保護者	児童	館長・主事	児童厚生員
【満足度】 9割強が満足	【満足度】 9割が満足 ※高学年ほど満足度低下	【居住地】 8割以上が勤務地と同じ	【居住地】 8割以上が勤務地と同じ
【利用したい学年】 6割強が4～6年生まで	【求めるもの】 友達>遊具>環境	【業務量】 大規模クラブは負担が多い	【高齢化】 6割強が60歳以上
【連絡手段】 8割強がアプリを希望	【おやつ】 4割がなくてもよい	【人材確保】 5割が欠員補充が難しい ※大規模と小規模は顕著	【役割】 見守りに専念したい 職員間の業務負担に差
【開設時間】 8割が満足	【期待すること】 学校でできない遊び	【役割】 クラブとコミセン業務の 両立が難しい	【連絡手段】 連絡がつかない 書類が提出されない
【利用料金】 6割強が長岡市のみ 無料と知らない	【成長による変化】 高学年ほど通いたい 気持ちが低下	【負担】 給与事務、統計、現金管理	【能力向上/相談強化】 8割が研修を希望 専門家の配置
【有料化】 5割が利用について要検討	【通いたくない】 好きな友達と遊べない 長い時間で自由がない	【マネジメント】 専門性・知識の不足 組織運営の難しさ	【見守り】 配慮を要する児童への 対応や支援の難しさ

## ○ 重点課題

	保護者	児童	現場	行政
現状	共働き世帯の増加	多様なニーズの対応	地域内での 人材確保が困難	地域主体の運営
対象	低学年優先	高学年ほど利用に抵抗 配慮を要する児童増加	専門性の不足	全学年の受入困難
情報共有	現在の連絡手段が 電話のみ	配布物を渡す必要性	連絡がつかない 書類が提出されない	学校を経由する 情報伝達
運営	手続きが繁雑	—	コミセンとの両立が困難 見守り以外の業務負担	日々の対応に苦慮し、 環境整備に着手できない

## ★見直し方針

①持続可能な運営体制の構築

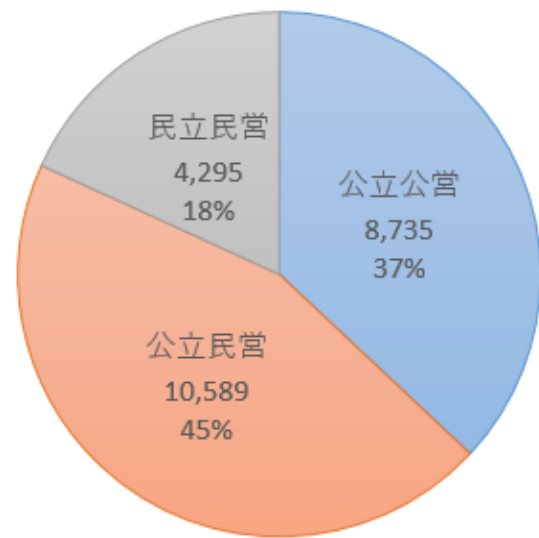
②児童クラブの質の向上

③児童の柔軟な受入体制

# 具体的な見直し方法

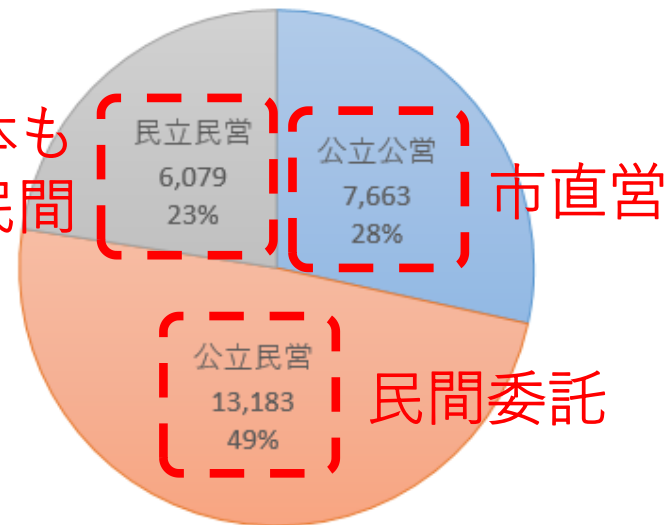
## ○全国の運営主体の状況（推移）

平成28年度



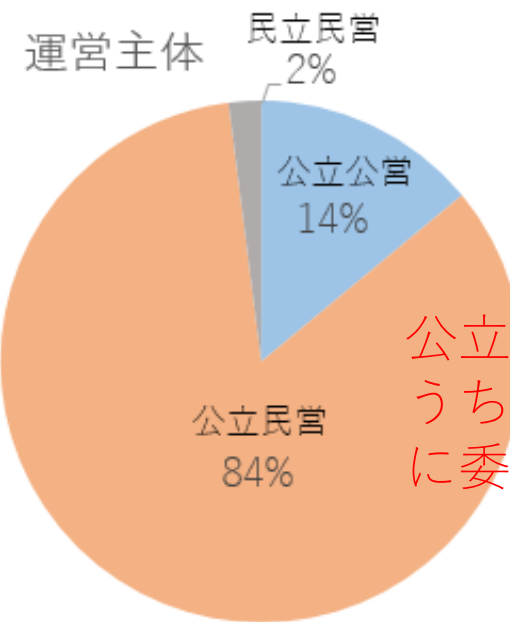
令和3年度

設置主体も運営も民間



区分	令和3年度	平成28年度	増減
公立公営 合計	7,663 28.5%	8,735 37.0%	▲1,072
公立民営 合計	13,183 49.0%	10,589 44.8%	2,594
社会福祉法人	3,693 13.7%	3,342 14.1%	351
公益社団法人等	1,230 4.6%	887 3.8%	343
NPO法人	1,878 7.0%	1,347 5.7%	531
運営委員会・保護者会	3,198 11.9%	3,694 15.6%	▲496
任意団体	274 1.0%	297 1.3%	▲23
株式会社	2,539 9.4%	724 3.1%	1,815
学校法人	214 0.8%	175 0.7%	39
その他	157 0.6%	123 0.5%	34
民立民営 合計	6,079 22.6%	4,295 18.2%	1,784
計	26,925 100.0%	23,619 100.0%	3,306

## ○長岡市の現状



公立公営84%のうち98%が地域に委託

## 運営主体の見直しによる効果の比較

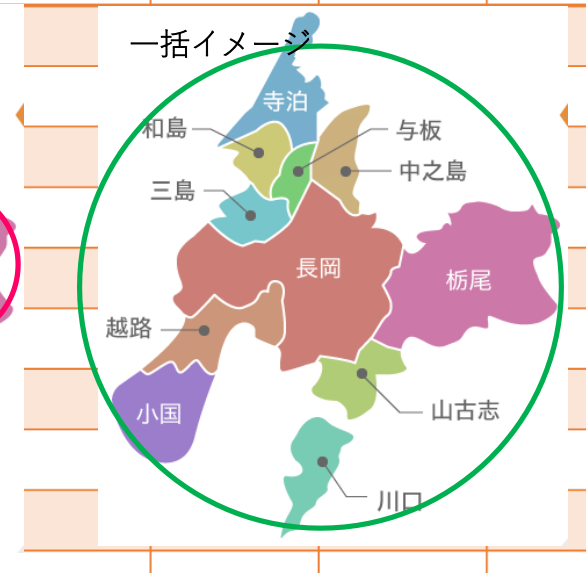
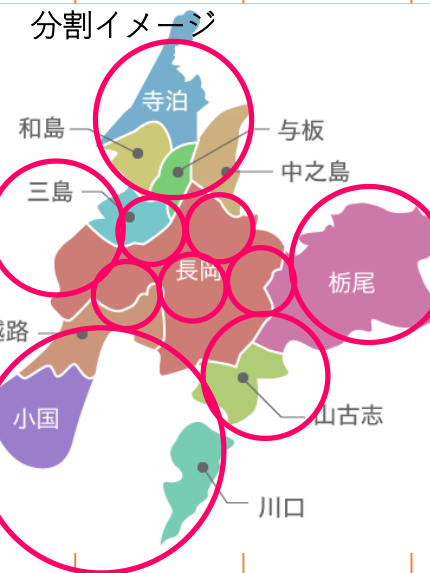
R4 第1回WGで議論済み

①想定パターン

+

②比較項目

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
児童館	公立公営	公立民営 (非営利) 分割	公立民営 (営利) 分割	公立民営 (営利) 一括	公立公営			公立民営 (地域) コミュニティ推進協議会等			公立民営 個別
児童クラブ	公立公営	公立民営 (非営利) 分割	公立民営 (営利) 分割	公立民営 (営利) 一括	公立民営 (非営利) 分割	公立民営 (営利) 分割	公立民営 (営利) 一括	公立民営 (非営利) 分割	公立民営 (営利) 分割	公立民営 (営利) 一括	公立民営 個別
経費（補助金含）											
運営方針の統一											
欠員補充											
職員の質向上											
サポート体制											
待遇・福利厚生											
連絡（連携）手段											
料金徴収											
子どもの満足度											
保護者の信頼度											
職員の自由度											



比較結果をR4 第2回WGで議論